清水寺

令和7年4月2日夜間拝観した。

3時に姉と天王寺駅で待ち合わせ、御堂筋線で淀屋橋まで行き、そこから京阪電車に乗り、特急で七条まで行き、各停に乗り換えて清水五条で降り、国道1号線沿いを五条の方へ登っていった。途中、六波羅蜜寺があることが分かり、行ってみたが、拝観時間を過ぎており入れなかった。だが、目的は、清水寺だったので、紛れがなかったのはよかった。

急な坂を10分くらい登っただろうか、ようやく清水寺正門に到着。缶ジュースを買って一息ついた。正門についたところで、姉はトイレを探してどこかへ行ってしまった。仕方がないので、先へ進み、拝観券売り場のところまできた。姉が正門前まで戻ったというので、迎えに行く。まだ夜間特別拝観の時間までには30分程待たねばならなかった。ようやく時間が来て、門の中に入る。大黒天が祭られている。御朱印帳をもってきたので、御朱印を押してもらう。これで、青岸渡寺に続き、2個目だ。目的達成した満足感が湧いてくる。奥の院に上がり、家内安全を祈った。ゆっくり見物し、たくさん写真をとったのだが、コーデックがどうとかでここには今表示できない。

坂を下って行き、音羽の滝に出る。三筋の滝水を杓子で汲み、混ぜる。夜桜が綺麗だった。虹も出た。月の方にとどくように見えたあの虹は不思議な光景だった。降りきったところの茶店で、私はぜんざい、姉はお団子を食べて一息ついた。本当は、うどんでも食べたかったのだが、よしとする。